

2007 年度

科目名 児童福祉論Ⅱ	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者 桜井 智恵子
授業テーマ 児童福祉の基礎と実践		
授業の概要と目標 児童福祉論Ⅰと関連しながら、子どもや家庭をとりまくいろいろな分野について学びます。現在、何が問題になっているのか、そこでどのような方向が目指されているのか、また、実際に現場はどのように動いているのかについて知ることを目的にしています。		
評価方法 出席とテストの総合評価		
テキスト ちいさい・おおきい・よわい・つよい No.56	著者	出版社 ジャパンマシニスト
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 子どもと福祉現場の現在 2. 子どもをとりまく時代と環境 3. 親をとりまく社会状況 4. 母親責任の重責化 5. 保育の歴史 6. 保育の政策 ①認定こども園 7. 保育の政策 ②民営化 8. 保育における子ども理解 ～ 障害児保育現場を中心に 9. 保育の社会的課題 ①インクルージョン 10. 保育の社会的課題 ②多文化の子どもと親 11. 第三者機関と子どものエンパワーメント 12. 日本の子どもと世界の子ども 13. 世界の状況と子どもの福祉 14. 女性の現在 ～ 「花一匁」をてがかりに 15. まとめ		